

## 「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 平成 29 年 7 月 7 日 (金) 9:30～11:30

場 所 雲南市立鍋山小学校・三刀屋城跡

対 象 5・6年生児童 13 名

指導者 加藤 浩 (学級担任)

目次 謙一 (古代出雲歴史博物館)

東森 晋 (同上)

1. 主 題 「ふるさと三刀屋の歴史を学ぼう」三刀屋・鍋山の歴史と遺跡など文化財を学ぶ

2. ねらい

○三刀屋・鍋山の歴史や遺跡の学習と、三刀屋城跡の観察を通じて、身近な地域の歴史や文化財への関心を高めるとともに、ふるさとに対する愛着の気持ちを養う。

3. 展 開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項	分担
9:30 (5分)	今日の学習の流れを確認しよう	・博物館の仕事と講師を紹介する。 ・学習の内容やねらいを説明する。	担任 職員
9:35 (20分)	武士の世の三刀屋の様子を学ぼう 1 鍋山小学校近くの文化財を探す 2 三刀屋氏の歴史を考える  3 三刀屋城跡のようすを知り、出土品を観察する	・鍋山小学校付近の文化財を紹介し、三刀屋城跡を含む城館跡に注目させる。 ・武士の時代のできごとと関連させて、三刀屋城跡にいた三刀屋氏の歴史をひもとく。 ・三刀屋城跡の構造のあらましを説明し、出土品も紹介する。	職員
9:55	休憩(5分)後三刀屋城跡へ移動開始	バス 10:00小学校発、11:20小学校着	
10:10 (60分)	三刀屋城跡を観察・調査しよう ・土塁や石垣の特徴を確かめる ・郭(くるわ)や空堀などを体感する ・壊された石垣を見て理由を考える	・土塁と石垣の対比から、構造や防御力・技術力の違いを解説する。 ・城の構造と防御の構想を分かりやすく話す。 ・城の廃止の理由が、平和な社会(江戸時代)になったことを説明する。	職員 担任
11:10	小学校へ移動開始		
11:20 (10分)	学習のまとめをしよう ・学んだことや現地観察をふりかえる ・アンケートを書く	・感想や質問に答える。  ・出土品などを片付ける。	職員 担任